

多摩アマビ会報

発行2007年7月28日 第46号
NHK 多摩アマチュアビデオクラブ
電話042-361-5684

6月定例会報告

6月23日(土)午後1時30分~5時

会場:立川・NHK会議室 出席者 22名

山下さんは欠席でしたが、先月に引続いて2名の新入会員を迎えて22名の例会となりました。

菅原幹事の司会で、最初に新入会の波多野 靖治さん(立川中央ビデオサークル)の自己紹介があり、拍手で歓迎されました(並木 胡桃さんは入会手続きのみで欠席)。

1. 『10周年記念誌』の作成に向けて

司会の菅原幹事から、クラブの10年間の活動状況を調べるため幹事会が作成した“会報類バックナンバーをPDFとして収めたCD”をパソコンで読める会員がどのくらい居るか、についての説明と実態調査が行われました。

2. 放映ビデオの上映と検証

安堂・溝口さんが録画した6月分2回6本を上映し、検証しました。この期間に会員一人の作品が放映されました。

岩沢 初男さん 6月13日放映 「狭山茶の手摘・



機械刈りと新茶」自作した型枠眼鏡フードをカメラレンズの前に付け、急須や茶碗の型枠内に茶摘風景や新茶の茶釜での試飲が撮れるようにして、面白い作品が出来ました。

3. 自主作品の発表と会員の合評

名和 章輔さん 「ロボット展寸描」 6分30秒



想像していたロボット展ではなく、自作ロボットの競技会だったので一寸ガッカリしたが、現在のロボット事情を知ることが出来る展示もあったので、それを撮りました。

北村 吾郎さん 「5月の風」 6分30秒 (新入会員)



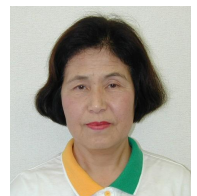
子供の日に2ヶ所を廻って撮ったため、カメラポジション、その他が粗雑になってしまい

みんなの広場



ビデオの楽しみ 山口弘二

パソコンでビデオ編集が出来ることに驚いてもう六、七年たつだろうか。そのとき、編集方法をマスターするのに四苦八苦していたのを思い出す。パソコンも能力が上がり、今ではスムーズにレンダリングしてくれる。
家庭に光ケーブルが入り、ブロードバンド社会が到来した。インターネットでメールのやり取りばかりでなく、アマチュアでも動画を公開できる世界が出来上がっている。ますますビデオ制作の楽しみが増えた。ホームページ、ブログ、動画投稿、どれから始めようか。



たまったHi8テープ 安堂裕子

ビデオ撮りを始めたHi8の時、日本の海岸線を車で走ろうということで、夏は北海道、春、秋は花や紅葉を追いかけ、三週間から一カ月は留守にした。北海道は広いのでオートキャンプも楽々だったが、本州の山陰、南紀、四国はキャンプ場を探すのも一苦労で、車中泊が多かった。一九九五年六月~二〇〇二年七月で海岸線走破は終わった。
一九九八年からDVテープに変わったが、思い出がいっぱい詰まっているHi8テープ50本「一時間」をどの様に保存するか 試行錯誤の日々である。

ました。

渡辺 初男さん 「新宿御苑」 8分



花の季節の今日、夫婦で出かけようということになり、いつもは車ですが、電車で新宿御苑に行ってみました。さすがに天下の御苑と感じながら一日遊んで来ました。

山口 弘二さん 「定年のためのリフォーム」 6分



定年を控えて、思い出深い我が家をリフォームした話です。

岩沢 初男さん 「手作り眼鏡フード撮影」 5分50秒



使い捨てのコーヒーカップの底に丸い穴を開け、いらなくなった子供のオモチャを加工して、カメラのレンズに取り付けて撮影しました。大型連休で観光地はどこも混んでいるので、自転車で行った公園に撮影に行きました。

古谷 毅さん 「初夏の多摩川河口」 6分28秒



多摩川は羽田で東京湾に注ぐ。奥秩父の笠取山を水源として、羽田まで138kmの長さである。この距離の原点となる水準点を探しに行きました。

渡辺 實さん 「夫婦旅(27) 富士山ドライブ」



3分18秒 富士山をバックにして、久しぶりに夫婦で歌を唱和し、楽しかったドライブの一日の最後をチョッピリ甘いシーンで締めくくりました。

8月例会のお知らせ

8月25日(土) 午後1時30分～5時

夏休みで撮影対象には事欠かないのでは、と思います。暑さにめげず、頑張ってください。

作品を例会で発表するのみでなく、視野を広げてビデオサロンや各地ビデオコンテストに投稿し、活動の幅を広げましょう！

4. 交流クラブの会報類を回覧

札幌支部報6月号(100号記念特集号)、金沢Vcc通信6月、7月号、全国アマビ事務局通信No.35号を回覧しました。

5. 会員のビデオコンテスト入賞のお知らせ

第3回湘南映像祭に加藤 須満子さんの「E-Mailで知るアメリカ大陸横断」と、渡辺 實さんの「夫婦旅(22) 日光江戸村」がノミネートされ、入賞しました。7月29日(日)に藤沢で表彰式があります。

6. 今後のビデオコンテスト情報

- * 多摩アマチュアビデオコンテスト: 7分、9月末締切り、発表10月14日
- * 愛媛ビデオフェスティバル: 10分、8月31日締切り、発表9月
- * 星の降る里ビデオコンテスト: 3分、8月31日締切り、発表11月10・11日
- * とよたビデオコンテスト: 7分、11月18日締切り、発表12月15日
- * 丹波篠山ビデオ大賞: 8分、11月30日締切り、発表2月3日
- * 飛騨高山ドキュメンタリー映像祭: 7分、1月15日締切り、発表2月下旬

詳細を知りたい方は渡辺(實)までお問い合わせください。

7. 記念誌の原稿執筆状況

一応6月末ごろまでとした「10周年記念誌」の会員の原稿は、今日現在までに18人しか提出されていません。残りの11人の方、全員登載ですから、ぜひ原稿をお寄せください。

(編集後記)

この1ヶ月間、記念誌刊行委員会は資料の調査を分担して頂く会員を選定し、依頼する作業を進めてきました。今日から実際の調査を始めて頂くこととなりますので、宜しくお願いします。

文責・レイアウト等: 渡辺(實)

画像処理・印刷: 菅原